

サービスレベル目標 (SLO)

株式会社 World Wide System は、お客様に安心して快適にご利用頂けるよう、以下のサービスレベルを目標に定め、運用しています。サービスレベル目標値は、サービス品質として保証するものではありませんが、定期的な計測および改善活動を行い、目標水準を維持できるように努めています。

プロダクトブランド	SmartPR シリーズ
プロダクト名	SmartReceico レシート応募キャンペーンシステム
バージョン	Ver6.1.0

1. アプリケーション運用

情報開示項目		事業者回答
1.1	サービス時間	24 時間 365 日 (計画停止/定期保守を除く)
1.2	計画停止予定通知	(有) メールにてお客様に 7 日前までに通知が行われます。
1.3	サービス提供終了時の事前通知	(有) 当社ウェブサイト上に公開している利用規約 (第 17 条 サービスの廃止 https://ww-system.com/data/terms/pdf/smartpr_terms.pdf) において、サービスの提供終了について定めております。
1.4	突然のサービス提供停止に対する対処	(無) 現時点で終了予定はなく、プログラムやデータの預託も未定です。
1.5	サービス稼働率	99.90%を目標値とします。
1.6	ディザスタリカバリ	(無) 対応していません。 データセンターが障害によりサービス提供が困難だと判断した場合には、当社で保持しているバックアップを利用して、稼働している他のデータセンターにて復元し、回復を行う予定です。
1.7	重大障害時の代替手段	(有) 日次でデータをバックアップしデータセンターに保管しています。迅速な復旧が可能です。
1.8	代替措置で提供するデータ形式	(有) 万が一に備えお客様で主要データを CSV 形式でダウンロードいただくことが可能です。

1.9	アップグレード方針	(有) 機能追加などは随時行っております。お客様への影響が大きい変更については、事前にメールにて通知します。また、必要に応じて Web サイト、サービス内でも告知を行います。
1.10	平均復旧時間 (MTTR)	(有) 1 時間以内を目標値とします。
1.11	目標復旧時間 (RTO)	(有) 4 時間以内を目標値とします。
1.12	障害発生件数 (※出荷後)	(有) 3 回以内を目標値とします。
1.13	システム監視基準	(有) システム稼働状況を 24 時間 365 日で死活監視 (FTP, SSH) をしています。負荷率・ディスク使用量、発生している例外などについても監視を行い、必要に応じて対策を行っています。
1.14	障害通知プロセス	(有) 電話、メール、Slack にて弊社担当者に通知されます。お客様への通知は必要に応じてメール、Web サイト、サービス内で行います。
1.15	障害通知時間	弊社担当者への通知は数分以内に行われます。 お客様への通知は可能な限り迅速に行います。
1.16	障害監視間隔	5 分間隔
1.17	サービス提供状況の報告方法/間隔	必要に応じて Web サイトやサービス内で行います。
1.18	ログの取得	(有) 利用者の利用状況の記録ログ、システム運用に関するログを取得しております。利用者へは提供しておりません。
1.19	応答時間	(有) データセンター内の平均応答時間 3 秒以内を目標値とします。
1.20	遅延	(有) データセンター内の応答時間が 3 秒以上となる遅延の継続時間が 1 時間以内を目標値とします。
1.21	バッチ処理時間	(有) 4 時間以下を目標値とします。
1.22	カスタマイズ性	(有) 要件に合わせてシステムのカスタマイズが可能です。

1.23	外部接続性	(無) 公開しておりません。外部接続の対応は相談に応じます。
1.24	同時接続利用者数	(有) 同時接続利用者数に制限がございます。 ベストエフォートによる50ユーザーの制限がございます。
1.25	提供リソースの上限	お申し込みいただいた契約プランに応じて提供リソースの上限が決定されます。

2. サポート

情報開示項目		事業者回答
2.1	サービス提供時間帯 (障害対応)	メール受付：365日24時間受付 電話窓口：平日10:00～12:00 13:00～17:00 ※ 土日、祝日、国民の休日および12月30日～1月3日を除きます。 ※ 重大な障害発生の場合、営業時間外に連絡をさせていただく場合がございます
2.2	サービス提供時間帯 (一般問合せ)	メール受付：365日24時間受付 電話窓口：平日10:00～12:00 13:00～17:00 ※ 土日、祝日、国民の休日および12月30日～1月3日を除きます。

3. データ管理

情報開示項目		事業者回答
3.1	バックアップの方法	(有) 日次でフルバックアップを取得し、データセンターに保管します。バックアップデータへのアクセスは一部の開発者のみに制限されています。
3.2	バックアップデータを取得するタイミング(RPO)	当日午後15時ごろまでに取得します。
3.3	バックアップデータの保存期間	30日間保管しています。
3.4	データ消去の要件	(有) サービス解約後30日以内にデータおよび保管媒体を削除します。削除依頼の受領時は、5営業日以内に削除します。バックアップファイルに関しては、一定期間を経過した後に削除します。
3.5	バックアップの世代数	7世代を保管しています。

3.6	データ保護のための暗号化要件	(有) 個人情報を含む通信は、TLS(HTTPS)による暗号化（お客様でデータを暗号化する機能は提供していません）
3.7	マルチテナントストレージにおけるキー管理要件	(有) テナント ID によりデータを論理的に分離して管理しています。
3.8	データ漏えい・破壊時の補償／保険	(有) 損害保険に加入しています。
3.9	解約時のデータポータビリティ	(有) サービス解約時にデータを削除します。データはサーバサイドで抹消されているため、復旧は不可能です。
3.10	預託データの整合性検証作業	(有) データ入力時、送信時に検証を行っています。通信経路は TLS により盗聴、改ざんを防いでいます。
3.11	入力データ形式の制限機能	(有) 入力項目の要件に合わせて文字種や長さのチェックをデータ入力時、送信時に検証を行っています。

4. セキュリティ

情報開示項目		事業者回答
4.1	公的認証取得の要件	(有) プライバシーマーク取得を取得しています。(登録番号：第17001405号)
4.2	アプリケーションに関する第三者評価	(有) 年一回不定期で外部診断会社による脆弱性診断を実施しています。
4.3	情報取扱い環境	(有) データへのアクセスは業務上必要な一部の開発者のみに制限されています。
4.4	会計監査報告書における情報セキュリティ関連事項の確認	(無) 現状していません。
4.5	マルチテナント下でのセキュリティ対策	(有) テナント ID によりデータを論理的に分離して管理しています。
4.6	情報取扱者の制限	(有) データへのアクセスは業務上必要な一部の開発者のみに制限されています。

4.7	セキュリティインシデント発生時のトレーサビリティ	IDは個人ごとに発行して管理しています。
4.8	ウイルススキャン	<p>弊社サービス運用管理者が利用する運用端末についてはウイルス対策ソフトを導入しております。</p> <p>ウイルス対策ソフトの更新頻度やスキャンの頻度については非公開です。</p> <p>サーバーにおいてはウイルス対策ソフトの導入はしていません。</p> <p>ユーザー操作によりインターネット経由で流入してくるデータは、厳格なアクセス制御を実施することで対応を実施しております。</p> <p>なお、アップロードされたファイルはプログラムとして実行不可能な領域に保存しております。</p> <p>上記の理由からサーバー側でのウイルス対策は不要との認識しています。</p>
4.9	二次記憶媒体の安全性対策	<p>(有)</p> <p>二次記憶媒体の利用を禁止しています。</p>
4.10	データの外部保存方針	<p>(有)</p> <p>データ保存地の各種法制度の下におけるデータ取扱い及び利用に関する制約条件を把握しています。</p>

公開日時：

2022年9月12日 12:00

更新日時：